岡 体操「銀」

体操男子個人総合、平行棒の演技をする岡慎之助

愛知・名古屋 アジア大会

第3日は21日、体操の男子個人総合で岡慎之助（徳洲会）は84・698点で銀メダル、橋本大輝（日本生命・セントラルスポーツ）は銅でした。優勝は張博恒（中国）。空手の男子個人形は西山走（スマイスセレソン）が制し、この種目の日本勢で3大会連続制覇。

トライアスロン混合リレーは日本（平泉、定塚、林、北條）が4連覇を逃し、銀メダル。中国が制しました。

カバディは予選ラウンドが始まり、日本女子はイランに20－63で、日本男子はインドに23－49でそれぞれ敗れました。

◇

第2日は20日、競泳が行われ、男子200㍍個人メドレーで、松下知之（東洋大）が1分55秒30の自己ベストを出して金メダル。女子50㍍平泳ぎは、鈴木聡美（ミキハウス）が29秒91の日本新をマークして銀でした。

ソフトテニス団体は日本勢が男女とも制覇。射撃女子エアライフルは泰地陽詩（明大）が優勝しました。

バスケットボール男子の日本は64年ぶりに臨んだ決勝で、韓国に57－67で敗れて準優勝。バレーボール女子準々決勝は日本が台湾に3－0で勝ち、サッカー男子1次リーグA組はU21（21歳以下）代表の日本がキルギスに7－0で大勝し、2連勝で決勝トーナメント進出を決めました。

ハイライト

日本女子は、イランの組織的で強固な守備に圧倒された。

縦12㍍（男子13㍍）と横8㍍（同10㍍）のコートで、両チーム各7人がプレーするカバディ。攻撃側は一人で相手陣に入り、守備側の選手に触れて自陣に戻れば得点できる。そして守備でも点を取れるのが、このスポーツの特徴だ。侵入してきた相手を捕まえられれば守備側の得点となる。

この試合、イランは何度も攻撃する日本選手を捕らえて得点を重ねた。長い手をつなぎ、網のようになったペアを2組つくる。相手の行く手を阻み、追い込み、チャンスと見れば一斉に襲いかかった。隙のない鉄壁の守りだった。

日本の太田主将は試合後「（イラン守備の）フォーメーションを崩す必要があったが、日本の動きに対応されてしまった」と悔しさをにじませた。一方で「イランのような強豪国と対戦できることは貴重な経験で本当にうれしい。楽しみにして今日はのぞんだ」と喜びも口にした。

後半は徐々にイランの守備をくぐり抜け、得点する場面も見せた。日本は強豪イランと対戦した経験を生かし、次の試合に挑む。（前野哲朗）

イラン 隙ない守備の網 カバディ

守備で日本選手（中央）を捕まえるイランの選手たち

上田2点目 冨安負傷交代

欧州サッカー

【リーズ（英国）＝時事】サッカーの欧州各国リーグは20日、各地で行われ、フランス1部でリールの上田綺世は相手本拠地のニース戦で後半にゴールを決めてフル出場しました。今季リーグ戦2点目。試合は1－2で敗れました。

ニース戦で相手選手と競り合うリールの上田（AFP時事）

イングランド・プレミアリーグで鎌田大地と冨安健洋のクリスタルパレスは、田中碧のリーズと0－0で引き分けました。鎌田はフル出場し、冨安はふくらはぎを痛めて前半限りで交代。田中碧は後半途中まで出ました。スペイン1部では、久保建英のレアル・ソシエダードが佐藤龍之介のバレンシアに3－2で競り勝ちました。ともにベンチ入りしましたが、出番はありませんでした。

岡本が決勝打

大リーグ

【アーリントン＝時事】米大リーグは20日、各地で行われ、ブルージェイズの岡本はレンジャーズ戦に4番三塁で先発出場し、5打数1安打1打点でした。五回に決勝点となる中前適時打を放ちました。チームは7－2で勝ちました。

カブスの鈴木はレッズ戦に2番右翼で出て、25号ソロを放ち5打数1安打1打点。カブスは9－1で快勝。ホワイトソックスの村上はタイガース戦に4番一塁で臨み、2打数無安打1打点。チームは8－1で勝ちました。

ロッキーズの菅野はマリナーズ戦に先発し、5回1失点で11敗目（12勝）。アストロズの今井はブレーブス戦で2回無失点でした。メッツの千賀はフィリーズ戦で3分の1回を投げ3失点。ドジャースはジャイアンツに3－1で勝ち4連勝。

ブレーブスのナ・リーグ東地区優勝と、吉田が所属するレッドソックスのプレーオフ進出が決まりました。

高校女子野球部 寺本さん始球式

▽…岩手・花巻東高1年生で女子硬式野球部に所属する寺本悠里さんが、ドジャースタジアムで行われたドジャースージャイアンツ戦で始球式を行った。身長178㌢の投手で、捕手役を務めた岩手・大船渡高出身の佐々木にノーバウンドの投球を披露した。

岩手県が県政150周年、東日本大震災から15年目という節目に、「次世代人材育成プログラム」として県内の高校生ら50人が米国西海岸に派遣された。高校の先輩である大谷が憧れの存在という寺本さんは「（ドジャースタジアムは）野球をしている人からしたら夢の場所。最高です」と感激していた。（時事）

セ リーグ 21日

阪神がサヨナラ

◇阪神－DeNA22回戦（阪神12勝10敗、甲子園）

	阪神	DeNA
	0	0
	0	0
	1	1
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	1×	0
	3	2

（延長十一回）

▽勝　石井6試合1勝1敗

▽敗　中川虎50試合6勝6敗

▽本塁打　大山17号①（中川虎）

阪神がサヨナラ勝ち。2－2の延長十一回に大山の17号ソロで試合を決めた。早めの継投で8投手をつぎ込み、石井が初勝利。DeNAは筒香と成瀬の適時打で2度追い付いて延長戦に持ち込んだが、最後は中川虎が痛恨の一発を浴びた。

セ・リーグ成績（21日現在）

	試	勝	敗	分	率	差	残
①阪　神	132	73	58	1	.557	M10	11
②巨　人	134	73	59	2	.553	0.5	9
③DeNA	135	66	66	3	.500	7.0	8
④中　日	137	59	76	2	.437	8.5	6
⑤ヤクルト	133	57	74	2	.435	0.0	10
⑥広　島	131	53	74	4	.417	2.0	12

パ リーグ 21日

西川勝ち越し打

◇日本ハム－オリックス24回戦（日本ハム15勝9敗、エスコンフィールド）

	オリックス	日本ハム
	0	0
	0	0
	0	0
	0	3
	0	0
	0	0
	0	0
	1	1
	0	0
	1×	0
	5	3

▽勝　加藤貴20試合12勝3敗

▽S　柳川50試合4勝1敗27S

▽敗　山岡19試合1敗1S

▽本塁打　清宮幸22号①（山口野口4号③（加藤貴）

日本ハムは一回、清宮幸のソロと万波の左前打で2点先取。3－3の五回に西川の中前打で勝ち越し、七回は水野の犠飛で1点を加えた。加藤貴が6回3失点で12勝目、柳川が27セーブ目。

中日が零封大勝

◇中日－広島24回戦（広島15勝9敗、バンテリンドームナゴヤ）

	広島	中日
	0	2
	0	2
	0	0
	0	1
	0	0
	0	4
	0	1
	0	0
	0	0
	0×	1
	0	10

▽勝　高橋宏18試合4勝7敗

▽敗　斉藤優7試合2勝3敗

▽本塁打　村松6号①（斉藤優）

◇中止のプロ野球（21日）

▽ロッテ－西武（ゾゾ）▽楽天－ソフトバンク（楽天）

きょうのスポーツ

◆総合＝アジア大会第4日（10時、愛知・ITOアリーナほか）◆大相撲＝秋場所10日目（9時20分、東京・両国国技館）◆野球＝東京六大学　法大×立大、東大×明大（10時、東京・神宮球場）、関西六大学（10時、わかさ京都）◆バスケットボール＝Bリーグ・プレミア（14時、トヨタアリーナ東京）◆ラグビー＝関東大学リーグ戦（15時、神奈川・東海大湘南ラグビー場）

◆プロ野球＝ヤクルト×阪神（18時、神宮）DeNA×中日（18時、横浜）広島×巨人（15時、マツダ）日本ハム×楽天（18時、エスコ）ロッテ×オリックス（18時、ゾゾ）ソフトバンク×西武（18時、みずほ）

【予告先発】▽ヤクルト・松本健一－阪神・伊藤将▽DeNA・東－中日・マラ▽広島・玉村－巨人・戸郷▽日本ハム・北山－楽天・伊藤樹▽ロッテ・ジャクソン－オリックス・東松▽ソフトバンク・上茶谷－西武・佐藤爽

藤ノ川2敗追走

大相撲秋場所 9日目

（21日、東京・両国国技館）

大の里1敗守る

横綱大の里は藤凌駕を退けてただ一人の1敗を守り、給金を直しました。大関昇進に挑む関脇熱海富士は高安を下し、新関脇の藤ノ川は大関琴桜を破って、平幕の美ノ海と金峰山を加えた4人が1差でトップを追走。琴桜は3敗。他の大関陣は安青錦が義ノ富士を転がして6勝目を挙げましたが、霧島は小結大栄翔に引き落とされて4敗目を喫しました。

▽…中入り後…△時疾風（よりきり）佐田海

待ったなし

小さくても真っ向勝負

約160㌔の幕内平均体重の中で幕内で3番目に軽い125㌔の藤ノ川が、土俵上でところ狭しと躍動している。

この日も自身より52㌔も重い大関琴桜に土俵際まで一気に押し込まれたが、左に回り込みながら突っ張りで応戦。機を見て左を差し込んで右上手も取るとこん身の力で右から振り回した。勢い余って自身も倒れ込んだものの、「相手の手がつくのが見えた」と勝ちを確信した。

「止まらないことだけを考えてやりました」

自分よりもはるかに大きな相手にも真っ向勝負を挑み、常に自分の持っている力を出し切る懸命な相撲。観客は連日、最大級の賛辞がこもった拍手と声援を送っている。小さな体に受けるダメージはわれわれの想像以上に違いないが、稽古でも決して最後まで力を抜かない姿勢には好感しかない。

所属する伊勢ノ海部屋の先代師匠も「藤ノ川」を名乗り、小さいながら多芸な技で鳴らして関脇も務め「今牛若丸」と呼ばれた。当代藤ノ川もその名に恥じない活躍ぶりだ。

2大関を破り、大関霧島戦、横綱大の里戦を残して7勝。優勝戦線をかき回す存在と思われたが、これまでの対横綱戦10割の小柄な21歳が主役に躍り出そうな勢いだ。（スポーツライター　石神公一）

大相撲秋場所星取表

○勝ち　●負け　□不戦勝　■不戦敗　や休場　☆勝ち越し　★負け越し

【東】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	【西】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
☆大の里（横綱）	○	○	●	○	●	●	●	●	●	●	★豊昇龍（横綱）	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や
霧島（大関）	栄	琴	琴	高	義	豪	美	隆	藤	伯	琴桜（大関）	高	義	栄	美	隆	藤	伯	熱	安	琴
安青錦（大関）	勝	勝	安	富	山	海	勝	浪	富	勝	大関琴ノ海	安	富	翔	山	海	勝	浪	富	川	海
熱海富士（関脇）	琴	高	琴	伯	豪	熱	熱	義	美	栄	藤ノ川（関脇）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
伯富士（小結）	豪	美	隆	栄	琴	琴	高	琴	伯	安	大栄翔（小結）	大	豪	琴	義	熱	伯	藤	安	霧	琴
琴勝峰（前頭）	栄	安	勝	富	山	川	海	翔	青	桜	琴栄峰（前頭）	里	山	桜	富	海	富	川	青	島	勝
高安（同2）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	藤凌駕（同2）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
豪ノ山（同3）	琴	琴	大	義	隆	藤	熱	義	豪	美	義富士（同2）	藤	美	栄	大	義	琴	琴	安	高	琴
隆の勝（同4）	桜	青	川	桜	海	翔	川	海	富	富	美ノ海（同3）	川	桜	海	翔	里	島	栄	勝	川	海
狼雅（同5）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	藤凌駕（同4）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
朝乃山（同6）	熱	栄	藤	大	琴	琴	高	琴	琴	高	欧勝馬（同5）	隆	狼	伯	熱	琴	美	琴	豪	大	霧
藤青雲（同7）	海	翔	川	桜	安	島	島	海	馬	凌	一山本（同6）	豪	隆	山	朝	錦	藤	平	尊	宇	獅
錦富士（同8）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	錦富士（同7）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
尊富士（同9）	山	錦	狼	欧	尊	平	獅	隆	阿	炎	伯富士（よりきり）	朝	山	本	富	錦	王	鵬	雅	琴	栄
宇良（同9）	本	富	雅	馬	富	戸	富	司	勝	炎	熱海富士（おしたおし）	宇	尊	錦	藤	王	若	元	獅	高	安
獅司（同10）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	藤ノ川（うわてなげ）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
王鵬（同10）	錦	山	尊	平	狼	欧	朝	金	王	若	大栄翔（ひきおとし）	琴	錦	獅	藤	王	若	元	獅	高	琴
若元春（同11）	富	本	富	戸	雅	馬	山	峰	鵬	元	安青錦（すくいなげ）	桜	富	本	青	富	富	富	青	本	馬
★若隆景（同12）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	大の里（ひきおとし）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
朝紅龍（同13）	平	宇	錦	若	朝	正	山	欧	狼	雅	藤凌駕（おしたおし）	琴	正	金	若	王	正	朝	朝	山	欧
翔猿（同14）	司	鵬	富	元	龍	代	本	馬	雅	紅	琴桜（つきおし）	良	富	峰	元	鵬	代	龍	紅	本	馬
朝翠龍（同15）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	栃大輝（おしだし）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
★若勝（同16）	金	正	宇	獅	若	寿	錦	隆	山	本	大花嘉陽（よりきり）	翔	金	正	獅	若	寿	錦	隆	山	本
湘南海（同17）	峰	代	良	富	元	富	富	青	本	馬	生田目（おしだし）	正	宇	宇	獅	若	朝	正	山	欧	狼
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	東白龍（おしだし）	司	鵬	富	元	龍	代	本	馬	雅	紅
	正	金	獅	宇	王	朝	阿	寿	藤	山	玉正鳳（なりひら）	金	正	宇	獅	若	寿	錦	隆	山	本
	代	峰	龍	司	良	鵬	紅	炎	富	青	竜電（よりき）	峰	代	良	富	司	元	富	富	青	本
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	友風（はなぶさ）	正	金	獅	宇	王	朝	阿	寿	藤	山
	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や	明生（おしだ）	代	峰	龍	司	良	鵬	紅	炎	富	青
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	翠富（よりき）	翔	阿	正	寿	時	金	若	千	尊	湘
	翔	阿	正	寿	時	金	若	千	尊	湘	炎鵬（おした）	猿	炎	代	富	疾	峰	元	翔	富	南
	猿	炎	代	富	疾	峰	元	翔	富	南	風賢（おしだ）	紅	龍	翔	南	翠	剋	翔	疾	代	富
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	紅	龍	炎	代	南	翠	剋	翔	疾	代		千	湘	寿	一	翔	阿	時	正	平	嵐
	翔	南	富	意	猿	炎	疾	代	戸	富		翔	南	富	意	猿	炎	疾	代	戸	富
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	出	朝	千	翔	寿	時	風	朝	阿	朝		出	朝	千	翔	寿	時	風	朝	阿	朝
	龍	翠	翔	猿	富	疾	賢	龍	炎	紅		龍	翠	翔	猿	富	疾	賢	龍	炎	紅

十両

【西】	勝	負
海雄	3	6
旭意	3	6
一武	3	6
阿蘭	4	5
御嶽	4	5
風富	4	5
白出	4	5
友翔	2	7
羽不	4	5
東時	6	3
竜錦	6	3

【東】	勝	負
羽龍	5	4
出鷲	7	2
大山	5	4
玉英	5	4
風海	5	4
佐若	2	7
北士	4	5
翠竜	6	3
竜電	4	5
炎鵬	4	5
生田	5	4
一翔	3	6
玉明	3	6
栃大	3	6

10日目の取組

▽…中入り後…△

嵐富－朝翠　宇良2－1狼雅
湘南海3－2朝紅　欧馬0－1獅司
正代1－3朝龍　義富0－5高安
金峰－寿富　琴栄0－1豪山
時疾1－0尊富　栄翔5－3琴勝
平戸4－2千翔　藤川2－1隆勝
若元1－1藤青　美海2－2安青
錦富3－4翔猿　琴桜8－4熱海
阿炎6－10朝山　藤凌－霧島
山本3－6王鵬　伯富3－3大里
時不動－西ノ龍　日翔志－風賢央
嘉陽－生田目　友風－玉鷲
丹治－玉正鳳　阿武剋－御嶽海
輝－炎鵬　翠富士－大青山
東白龍－明生　一意－白熊
栃大海－竜電　北の若－出羽龍
羽出山－錦木　旭海雄－佐田海

▽…十両…△

20日のプロ野球

（一部地域既報）

◇阪神－DeNA21回戦（阪神11勝10敗、甲子園）

	阪神	DeNA
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	3	0
	0	1
	2	0
	1×	0
	8	1

▽勝　大野21試合10勝6敗

▽S　松山43試合1勝3敗30S

▽敗　森16試合2勝6敗

▽本塁打　末包1号①（大野）石川昂11号①（森）細川23号③（森）佐々木6号①（大野）モンテロ13号②（大野）

◇中日－広島23回戦（広島15勝8敗、バンテリンドームナゴヤ）

	広島	中日
	0	0
	1	1
	0	0
	0	1
	1	2
	2	0
	0	0
	1	1
	0	3
	0×	2
	5	8

▽勝　才木23試合9勝5敗

▽敗　竹田8試合3勝4敗

▽本塁打　牧29号①（石井）森下35号①（中川虎）

◇中日－広島23回戦（広島15勝8敗、バンテリンドームナゴヤ）

	広島	中日
	0	0
	1	1
	0	0
	0	1
	1	2
	2	0
	0	0
	1	1
	0	3
	0×	2
	5	8

▽勝　大野21試合10勝6敗

▽S　松山43試合1勝3敗30S

▽敗　森16試合2勝6敗

▽本塁打　末包1号①（大野）石川昂11号①（森）細川23号③（森）佐々木6号①（大野）モンテロ13号②（大野）

将棋第57期 新人王戦

（準々決勝第1局 第6譜）

先▲五段 高田明浩（岐阜出身 24歳）　△三段 北村啓太郎（東京出身 22歳）

（指始図は△7六金まで）

▲7八銀　△3四歩　▲2六歩　△8四歩　▲7六歩　△8五歩　▲7七銀　△6二銀　▲6八銀　△7二銀　▲5六歩　△5四歩　▲5七銀　△5三銀　▲4六銀　△4二玉　▲3六歩　△3二金　▲2六歩　△2四歩　▲同歩　△同飛　▲2五歩　△2三歩　▲3六歩　△6四歩　▲6五歩　△6三銀　▲5五角　△同銀　▲同銀　△同角　▲同金　△同金　▲同金　△同金　▲同金　△同金